



暑中お見舞い申し上げます

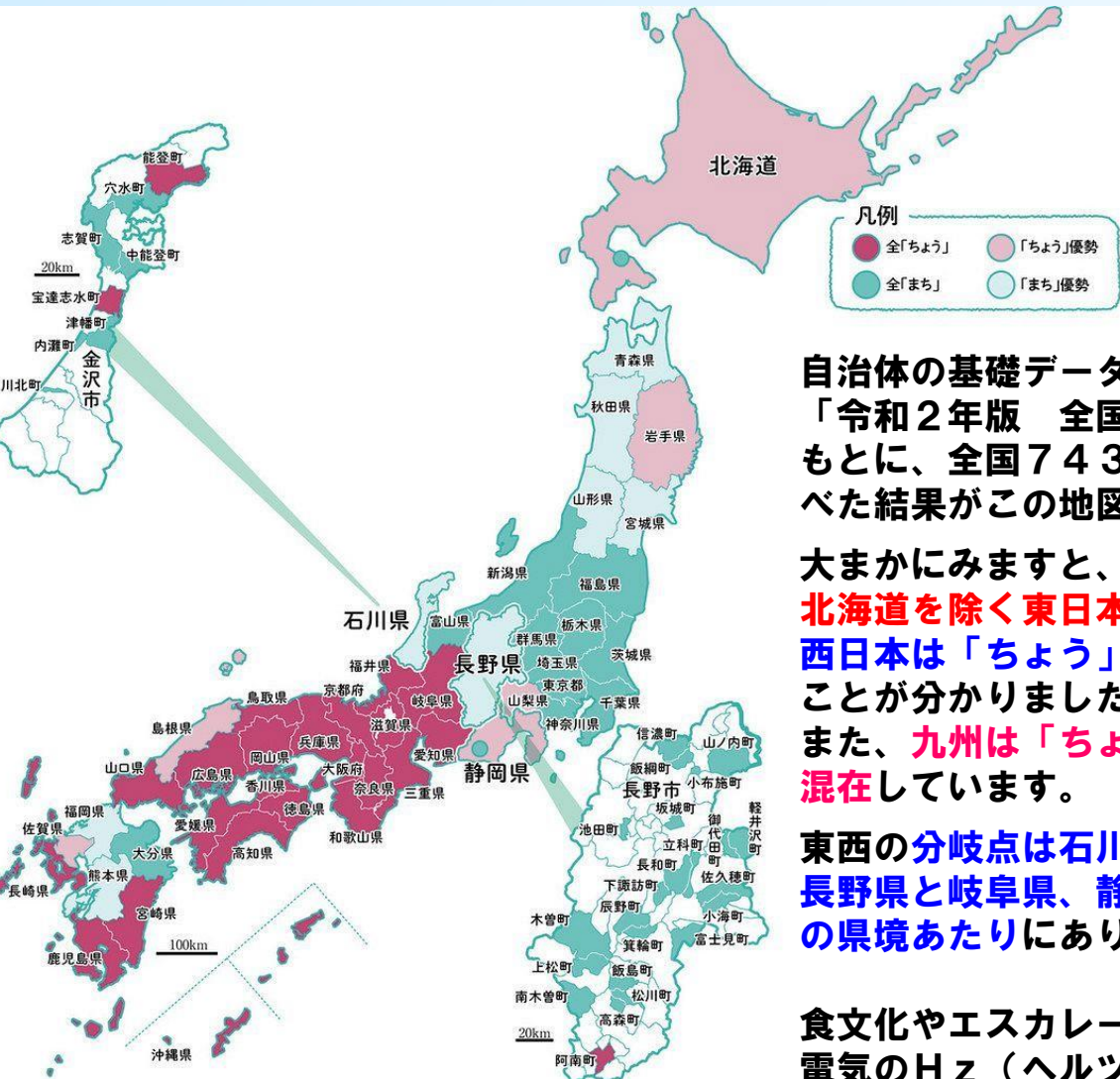
熱中症にご注意を!



～「町」ちょう、まち、どちらでよみますか?～

横前町（よこまえちょう）弊社の所在地です。
この“町”、「ちょう」と読むか「まち」と読むか。気にされたことありますか？
調べてみると、東西で分かれるようです。

<東は「まち」、西は「ちょう」が多い!?!>



自治体の基礎データをまとめた、「令和2年版 全国市町村要覧」をもとに、全国743町の読み方を調べた結果がこの地図の通りです。

大まかにみますと、
北海道を除く東日本は「まち」。
西日本は「ちょう」がそれぞれ多い
ことが分かりました。
また、九州は「ちょう」「まち」が混在しています。

東西の分岐点は石川県と福井県、
長野県と岐阜県、静岡県と神奈川県
の県境あたりにありそうです。

食文化やエスカレーターの立ち位置、
電気のHz（ヘルツ）等の分岐点と似ていますね。

ところで・・・

読み方にルールはないそうです

そもそも町の読み方にはルールがあるのでしょうか・・・。

地方自治法によると、「地方公共団体の名称は、従来の名称による」と書かれているだけでそのほかの記述はありません。

「市町村名変遷辞典」という図書では「(町を)訓読するか音読するかの問題は、日本語を漢字で表記することに伴ういわば“宿命的課題”」とされており、「**地元**の慣用にゆだねられてきている」そうです。

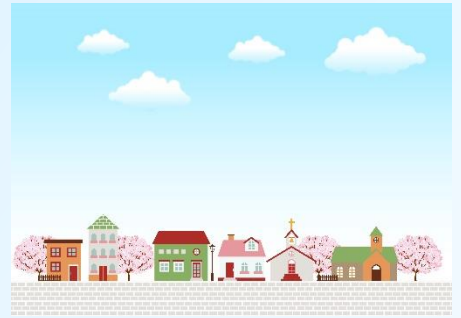
研究員のなかでも、「誰にも分からない難問」とのことです。

ちなみに・・・

<「町」と「街」の違い>

漢字辞書によると「町」という語は、

1. 住宅や商店などが密集している地域、市街地。
2. 地方公共団体の一つである町(ちょう)。
3. 市や区を構成する小区画。



ですので「町」という漢字を使うと

- ・バスで町に行く ← 1の意味
- ・町を挙げて活動をする ← 2の意味
- ・中村区横前町 ← 3の意味

「街」という語は

1. 町中を区切る通り。
2. 町中の通りに面した一角。
3. 商店などが並んだにぎやかな道筋、または区域。(英語だと“street”)

つまり、「街」の漢字を使うと

- ・街の灯が明るい ← 1の意味
- ・街角に看板がある ← 2の意味
- ・商店街で買い物をする ← 3の意味

この2つの違いは、「町全体のことなのか、町の中にあるものなのか」の違いです。

「車で“まち”に行く」という文章は、行く所は町の全体を指しているので「町」

「“まち”角を曲がる」という文章は、その角は町の中にあるものなので「街」

という感じです。

「売・貸物件 募集中です！」

ネットに掲載して反響アップが図れます！
掲載料や面倒な手続きは必要ありません。
「ご依頼」を頂くだけで結構です。

私たちは、土地や建物の仲介のみではなく、
声かけ頂ければ、何でもお役に立てます！

～土地・建物のよろず屋～



名古屋市中村区横前町109

TEL: 413-4628

